



平成 21 年 10 月 30 日

各 位

東京都中央区八丁堀 2 丁目 9 番 1 号
株式会社エムオーテック
代表取締役社長 砂原 俊晴
(コード番号：9961 東証第二部)
問合せ先
専務取締役
財務・経理担当 数納 芳伸
TEL (03)5543-2518

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 21 年 5 月 15 日に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 38,000	百万円 1,400	百万円 1,510	百万円 800	円 銭 42.44
今回修正予想 (B)	34,000	500	610	700	37.14
増減額 (B - A)	△ 4,000	△ 900	△ 900	△ 100	
増減率 (%)	△ 10.5	△ 64.3	△ 59.6	△ 12.5	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	38,444	1,561	1,638	823	43.71

2. 平成 22 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 38,000	百万円 1,400	百万円 1,500	百万円 800	円 銭 42.44
今回修正予想 (B)	34,000	500	600	700	37.14
増減額 (B - A)	△ 4,000	△ 900	△ 900	△ 100	
増減率 (%)	△ 10.5	△ 64.3	△ 59.6	△ 12.5	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	38,444	1,554	1,632	820	43.54

3. 個別業績予想修正の理由

建設業界におきましては、昨年来の急激な景気後退の影響から、設備・住宅等の民間設備投資の大幅な抑制が長期化しており、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

当社を取り巻く経営環境も期初の想定を上回る厳しさを推移し、本日、別途開示いたしました「平成 22 年 3 月期第 2 四半期決算短信」に記載のとおり、売上高、営業利益、経常利益ともに大幅な減収、減益となりました。

当社は、上半期実績および現在の当社を取り巻く経営環境並びに今後の新政権の公共建設投資に対する政策等を勘案すると、下半期業績の大幅改善は見込めないものと判断し、通期業績予想を修正いたします。

なお、連結業績予想の修正につきましては、個別業績予想の修正によるものであります。

※ 上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上